2021年 ９月試験
ファイナンシャル・プランニング技能検定

３級 実技試験

資産設計提案業務

実施日① ◆	年	月	日
実施日② ◆	年	月	日
実施日③ ◆	年	月	日
試験時間 ◆ 60分			

★ 注 意 事 項 ★

① 問題用紙は試験監督者の指示があるまで開けないでください。
② 試験問題は、試験用紙と解答用紙からなっています。解答はすべて解答用紙に記入してください。
③ 解答用紙にはあらかじめ受検番号、カナ氏名が印字されていますので、ご自身のものかを確認してから漢字氏名を記入してください。
④ 問題数は20問、解答はすべて三答択一式です。
⑤ 試験問題については、特に指示のない限り、法令基準日（１月・５月試験は前年10月1日、９月試験はその年の４月１日）現在において施行の法令等に基づいて解答してください。なお、東日本大震災の被災者等に対する各種特例等については考慮しないものとします。
⑥ 試験問題の内容に関する質問には一切お答えできません。
⑦ 問題用紙・解答用紙に印刷不明瞭や乱丁・落丁があった場合は、お申し出ください。
⑧ 解答用紙は試験終了後、回収しますので持ち帰らないでください。問題用紙はお持ち帰りください。
⑨ 計算機（電卓）は演算機能のみを有するものだけ使用できます。関数機能やプログラムの入力可能なものは使用できません。
⑩ 携帯電話やスマートフォンなどの通信機能を有する機器は電源を切ってカバン等へしまってください（マナーモードも不可）。
⑪ 机の上には受検票、本人確認書類、筆記用具（HBの鉛筆またはシャープペンシル、消しゴム）、計算機（電卓）以外のものは置かないでください。
⑫ 不正行為防止のため、試験監督者が持ち物の提示を求める場合があります。
⑬ 試験問題の音読は慎んでください。
⑭ 試験開始後、途中退室は一切できません。

FP3 FP3級ドットコム

【第１問】 下記の（問１）～（問２）について解答しなさい。

問１

ファイナンシャル・プランニング業務を行うに当たっては、関連業法を順守することが重要である。ファイナンシャル・プランナー（以下「ＦＰ」という）の行為に関する次の記述のうち、最も不適切なものはどれか。

1. 税理士資格を有していないＦＰが、無料相談会において、相談者の持参した資料に基づき、相談者が納付すべき所得税額を計算した。
2. 投資助言・代理業、投資運用業の登録をしていないＦＰが、顧客が保有する投資信託の運用報告書に基づき、その記載内容について説明した。
3. 生命保険募集人、生命保険仲立人の登録をしていないＦＰが、生命保険契約を検討している顧客のライフプランに基づき、必要保障額を具体的に試算した。

問２

下記は、落合家のキャッシュフロー表（一部抜粋）である。このキャッシュフロー表の空欄（ア）～（ウ）にあてはまる数値として、最も不適切なものはどれか。なお、計算に当たっては、キャッシュフロー表中に記載の整数を使用し、計算結果については万円未満を四捨五入すること。

＜落合家のキャッシュフロー表＞　　（単位：万円）

経過年数			基準年	１年	２年	３年	４年
西暦（年）			２０２３	２０２４	２０２５	２０２６	２０２７
家族・年齢	落合　耕太郎	本人	３８歳	３９歳	４０歳	４１歳	４２歳
	美奈代	妻	３７歳	３８歳	３９歳	４０歳	４１歳
	奈々	長女	６歳	７歳	８歳	９歳	１０歳
ライフイベント				奈々 小学校入学		自動車の 買換え	
		変動率					
収入	給与収入（夫）	２％	５９２				（　ア　）
	給与収入（妻）	－	０	５０	１００	１００	１００
	収入合計	－	５９２	６５４			
支出	基本生活費	２％	２４２				
	住宅関連費	－	１６７	１６７	１６７	１６７	１６７
	教育費	－	５０	６０	４０	４０	７０
	保険料	－	４０	４０	４０	４５	４５
	一時的支出	－				３００	
	その他支出	－	２０	２０	２０	２０	２０
	支出合計	－		５３４			
年間収支				（　イ　）	１９７	▲１０１	
金融資産残高		１％	６８７	８１４	（　ウ　）		

※年齢および金融資産残高は各年１２月３１日現在のものとし、２０２３年を基準年とする。
※給与収入は可処分所得で記載している。
※記載されている数値は正しいものとする。
※問題作成の都合上、一部を空欄にしてある。

1．空欄（ア）：６４１
2．空欄（イ）：１２０
3．空欄（ウ）：１，０２１

〈© FP3級ドットコム　無断転載を禁じます〉

【第２問】 下記の（問３）～（問５）について解答しなさい。

問３

下記＜資料＞に基づくＲＶ株式会社の投資指標に関する次の記述のうち、最も適切なものはどれか。なお、購入時の手数料および税金は考慮しないこととし、計算結果については表示単位の小数点以下第３位を四捨五入すること。

＜資料：ＲＶ株式会社に関するデータ＞

株価	２，０００円
１株当たり純利益（今期予想）	３００円
１株当たり純資産	２，２００円
１株当たり年間配当金（今期予想）	３０円

1．株価純資産倍率（ＰＢＲ）は、１．１倍である。
2．配当利回りは、１．３６％である。
3．配当性向は、１０％である。

問４

下記は、一般的な公募株式投資信託（非上場）と証券取引所に上場しているＥＴＦ（上場投資信託）およびＪ－ＲＥＩＴ（上場不動産投資信託）の特徴についてまとめた表である。下表の空欄（ア）～（ウ）にあてはまる語句に関する次の記述のうち、最も適切なものはどれか。

	一般的な公募株式投資信託（非上場）	ＥＴＦ（上場投資信託）	Ｊ－ＲＥＩＴ（上場不動産投資信託）
取引・購入窓口	各投資信託を取り扱う証券会社や銀行などの販売会社	証券会社等	（　ア　）
取引価格	（　イ　）	市場での取引価格	市場での取引価格
購入時の手数料	投資信託によって、販売会社ごとに異なる手数料率を適用	（　ウ　）	（　ウ　）

1．空欄（ア）に入る語句は、「不動産取引業者」である。
2．空欄（イ）に入る語句は、「基準価額」である。
3．空欄（ウ）に入る語句は、「証券取引所が定めた手数料率を一律に適用」である。

問５

金投資に関する次の記述のうち、最も不適切なものはどれか。なお、金の取引は継続的な売買でないものとする。

1. 個人が金地金を売却した場合の所得については、所得税の計算上、雑所得として課税対象となる。
2. 金地金の売買において、海外の金価格（米ドル建て）が一定の場合、円高（米ドル／円相場）は国内金価格の下落要因となる。
3. 金地金は、一般的に国際情勢の変化等に対して強いと考えられている資産である。

〈© FP3級ドットコム　無断転載を禁じます〉

【第３問】 下記の（問６）～（問７）について解答しなさい。

問６

建物の登記記録に関する下表の空欄（ア）～（ウ）にあてはまる記録事項の組み合わせとして、正しいものはどれか。

＜建物登記記録の構成＞

建物登記記録	表題部	（　ア　）	
	権利部	甲区	（　イ　）
		乙区	（　ウ　）

1. （ア）所有権保存登記　（イ）所有権移転登記　（ウ）抵当権設定登記
2. （ア）建物の所在や構造　（イ）所有権保存登記　（ウ）所有権移転登記
3. （ア）建物の所在や構造　（イ）所有権移転登記　（ウ）抵当権設定登記

問７

下記は、宅地建物の売買・交換において、宅地建物取引業者と交わす媒介契約の種類とその概要についてまとめた表である。下表の空欄（ア）～（ウ）にあてはまる語句または数値の組み合わせとして、正しいものはどれか。なお、自己発見取引とは、自ら発見した相手方と売買または交換の契約を締結する行為を指すものとする。

	一般媒介契約	専任媒介契約	専属専任媒介契約
複数業者への重複依頼	可	不可	不可
自己発見取引	可	（　ア　）	不可
依頼者への業務状況報告義務	なし	（　イ　）に１回以上	１週間に１回以上
指定流通機構への登録義務	なし	媒介契約締結日の翌日から７営業日以内	媒介契約締結日の翌日から（　ウ　）営業日以内

1. （ア）可　（イ）２週間　（ウ）５
2. （ア）可　（イ）１ヵ月　（ウ）７
3. （ア）不可　（イ）１ヵ月　（ウ）５

【第４問】 下記の（問８）～（問１０）について解答しなさい。

問８

加瀬義明さんが加入している医療保険（下記＜資料＞参照）の保障内容に関する次の記述の空欄（ア）にあてはまる金額として、正しいものはどれか。なお、保険契約は有効に継続しているものとする。また、義明さんはこれまでに＜資料＞の保険から保険金および給付金を一度も受け取っていないものとする。

＜資料＞

保険種類　医療保険（無配当）　　保険証券記号番号　△△△－××××

保険契約者	加瀬　義明　様	ご印鑑 加瀬
被保険者	加瀬　義明　様 契約年齢　３４歳　男性	
受取人	〔給付金受取人〕被保険者　様 〔死亡保険金受取人〕加瀬　真奈美　様 ＊保険契約者との続柄：妻	

◆契約日
２０１４年３月１日
◆主契約の保険期間
終身
◆主契約の保険料払込期間
終身

■ご契約内容

給付金・保険金の内容	給付金額・保険金額	保険期間
入院給付金	日額　５，０００円 ＊病気やケガで２日以上継続入院のとき、入院開始日を含めて１日目から支払います。 ＊同一事由の１回の入院給付金支払い限度は６０日、通算して１，０００日となります。	終身
手術給付金	給付金額　入院給付金日額×１０・２０・４０倍 ＊所定の手術を受けた場合、手術の種類に応じて、手術給付金（入院給付金日額の１０倍・２０倍・４０倍）を支払います。	
死亡・高度障害保険金	保険金　１，０００，０００円 ＊死亡または所定の高度障害状態となった場合に支払います。	

■保険料の内容

払込保険料合計　　×，×××円／月
払込方法（回数）：年１２回 払込期月　　：毎月

■その他付加されている特約・特則等

保険料口座振替特約 ＊以下余白

加瀬義明さんが、２０２３年中に交通事故で大ケガを負い、給付倍率２０倍の手術（１回）を受け、継続して６３日間入院した場合に支払われる保険金は、合計（　ア　）である。

1. ３００，０００円
2. ４００，０００円
3. ４１５，０００円

〈© FP3級ドットコム　無断転載を禁じます〉

問９

ＦＰの駒田さんは相談者の香川さんから地震保険に関する質問を受けた。地震保険に関する駒田さんの次の説明のうち、最も不適切なものはどれか。

1. 「地震保険は、住宅総合保険や火災保険などとセットで契約するため、単独での契約はできません。」
2. 「地震保険の保険料は保険会社ごとに異なるので、数社から見積りを取った方が良いでしょう。」
3. 「噴火により、居住用の建物が全損となった場合、地震保険の補償の対象となります。」

問１０

損害保険の用語に関する次の記述のうち、最も不適切なものはどれか。

1. 保険金とは、保険事故により損害が生じたとき、保険会社が被保険者または保険金受取人に支払う金銭のことである。
2. 超過保険とは、保険金額が保険の対象の価額（保険価額）を超えている保険のことである。
3. 再調達価額とは、保険の対象と同等のものを新たに建築または購入するのに必要な金額から、使用による消耗分を差し引いた金額のことである。

【第５問】 下記の（問１１）～（問１２）について解答しなさい。

問１１

会社員の浅見守さんが２０２３年中に支払った医療費等が下記＜資料＞のとおりである場合、守さんの２０２３年分の所得税の確定申告における医療費控除の金額として、正しいものはどれか。なお、守さんの２０２３年分の所得は給与所得７００万円のみであり、支払った医療費等はすべて守さんおよび生計を一にする妻のために支払ったものである。また、医療費控除の金額が最も大きくなるよう計算することとし、「特定一般用医薬品等購入費を支払った場合の医療費控除の特例」は考慮しないこととする。

＜資料＞

支払年月	医療等を受けた人	内容	支払金額
１月	守さん	人間ドック代（※）	５０，０００円
２月～３月	守さん	入院費用（※）	２２０，０００円
８月	妻	健康増進のためのビタミン剤の購入代	３０，０００円
９月	妻	風邪のため市販の風邪薬の購入代	３，０００円

（※）人間ドックの結果、重大な疾病が発見され同年２月より治療のため入院した。この入院により医療保険による給付金を８万円受給している。

1. ９３，０００円
2. １７３，０００円
3. １９３，０００円

〈© FP3級ドットコム　無断転載を禁じます〉

問１２

下記＜資料＞の３人の会社員のうち、２０２３年分の所得税において確定申告を行う必要がない者は誰か。なお、＜資料＞に記載のあるデータに基づいて解答することとし、記載のない条件については一切考慮しないこととする。

＜資料：３人の収入等に関するデータ（当該年１２月３１日時点）＞

氏名	年齢	給与収入（年収）	勤務先	備考
飯田大介	３５歳	５００万円	ＳＡ食品会社	・勤務先の給与収入以外に一時所得の金額が１０万円ある。 ・勤務先で年末調整を受けている。
山根正樹	４０歳	８００万円	ＳＢ銀行	・収入は勤務先の給与収入のみである。 ・勤務先で年末調整を受けている。 ・当該年中に住宅を取得し、同年分から住宅借入金等特別控除の適用を受けたい。
伊丹正志	５２歳	２，３００万円	ＳＣ商事	・収入は勤務先の給与収入のみである。

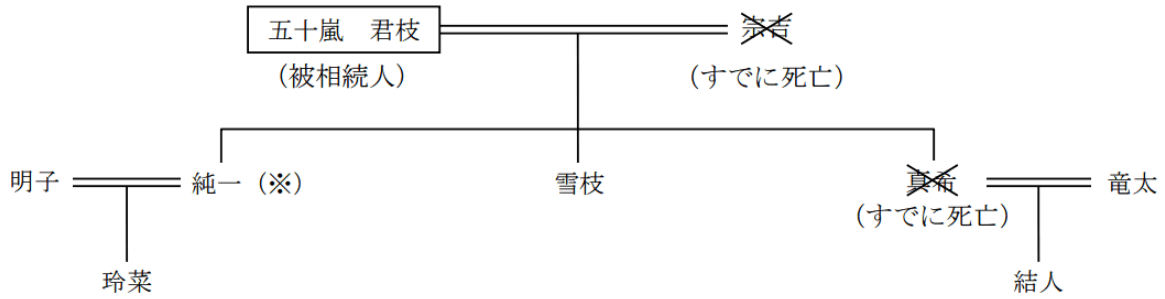
1．飯田大介
2．山根正樹
3．伊丹正志

【第６問】 下記の（問１３）～（問１５）について解答しなさい。

問１３

２０２３年９月１日に相続が開始された五十嵐君枝さん（被相続人）の＜親族関係図＞が下記のとおりである場合、民法上の相続人および法定相続分の組み合わせとして、正しいものはどれか。なお、記載のない条件については一切考慮しないこととする。

＜親族関係図＞



※純一さんは期限内に家庭裁判所で手続きを行い、適法に相続を放棄した。

1. 雪枝 １／１
2. 雪枝 １／２　結人 １／２
3. 雪枝 １／３　玲菜 １／３　結人 １／３

〈© FP3級ドットコム　無断転載を禁じます〉

問１４

村瀬高志さん（３０歳）が２０２３年中に贈与を受けた財産の価額と贈与者は以下のとおりである。高志さんの２０２３年分の贈与税額として、正しいものはどれか。なお、２０２３年中において、高志さんはこれ以外の財産の贈与を受けておらず、相続時精算課税制度は選択していないものとする。

- 高志さんの母からの贈与　現金５５０万円
- 高志さんの祖父からの贈与　現金５０万円

※上記の贈与は、住宅取得等資金や教育資金、結婚・子育てに係る資金の贈与ではない。

＜贈与税の速算表＞

（イ）１８歳以上の者が直系尊属から贈与を受けた財産の場合（特例贈与財産、特例税率）

基礎控除後の課税価格		税率	控除額
	２００万円 以下	１０％	－
２００万円 超	４００万円 以下	１５％	１０万円
４００万円 超	６００万円 以下	２０％	３０万円
６００万円 超	１，０００万円 以下	３０％	９０万円
１，０００万円 超	１，５００万円 以下	４０％	１９０万円
１，５００万円 超	３，０００万円 以下	４５％	２６５万円
３，０００万円 超	４，５００万円 以下	５０％	４１５万円
４，５００万円 超		５５％	６４０万円

（ロ）上記（イ）以外の場合（一般贈与財産、一般税率）

基礎控除後の課税価格		税率	控除額
	２００万円 以下	１０％	－
２００万円 超	３００万円 以下	１５％	１０万円
３００万円 超	４００万円 以下	２０％	２５万円
４００万円 超	６００万円 以下	３０％	６５万円
６００万円 超	１，０００万円 以下	４０％	１２５万円
１，０００万円 超	１，５００万円 以下	４５％	１７５万円
１，５００万円 超	３，０００万円 以下	５０％	２５０万円
３，０００万円 超		５５％	４００万円

1. ６８万円
2. ８２万円
3. ９０万円

問１５

近藤裕太さんは、同居している母の芳子さんについて将来発生するであろう相続に当たって、裕太さんと芳子さんが住む住宅の土地に係る小規模宅地等についての相続税の課税価格の計算の特例の適用について、ＦＰで税理士でもある木内さんに相談をした。この相談に対する木内さんの回答の空欄（ア）、（イ）にあてはまる数値の組み合わせとして、正しいものはどれか。なお、芳子さんは当該住宅の土地以外に不動産は所有していないものとする。

［木内さんの回答］
「相続開始の直前において、被相続人の居住の用に供されていた宅地等は、所定の要件を満たせば、小規模宅地等についての相続税の課税価格の計算の特例の適用を受けることができます。その宅地等が特定居住用宅地等に該当する場合、（　ア　）㎡を限度として、相続税評価額を（　イ　）％減額できます。」

1. （ア）３３０　（イ）５０
2. （ア）３３０　（イ）８０
3. （ア）４００　（イ）８０

〈© FP3級ドットコム　無断転載を禁じます〉

【第７問】 下記の（問１６）～（問２０）について解答しなさい。

《設　例》

柴田大地さんは株式会社ＫＥに勤める会社員である。大地さんは今後の生活設計について、ＦＰで税理士でもある唐沢さんに相談をした。なお、下記のデータはいずれも２０２３年９月１日現在のものである。

［家族構成（同居家族）］

氏名	続柄	生年月日	年齢	職業
柴田　大地	本人	１９７０年１０月１０日	５２歳	会社員
智子	妻	１９７０年　８月１８日	５３歳	専業主婦
誠	長男	２００３年　３月　７日	２０歳	大学生

［保有財産（時価）］（単位：万円）

金融資産	
普通預金	６００
定期預金	２，０００
財形年金貯蓄	３００
上場株式	４５０
生命保険（解約返戻金相当額）	２５０
不動産（自宅マンション）	３，３００

［負債残高］

住宅ローン（自宅マンション）：３２０万円（債務者は大地さん、団体信用生命保険付き）

［その他］

上記以外については、各設問において特に指定のない限り一切考慮しないこととする。

問１６

ＦＰの唐沢さんは、柴田家のバランスシートを作成した。下表の空欄（ア）にあてはまる金額として、正しいものはどれか。なお、＜設例＞に記載のあるデータに基づいて解答することとする。

＜柴田家のバランスシート＞　　（単位：万円）

［資産］	×××	［負債］	×××
		負債合計	×××
		［純資産］	（　ア　）
資産合計	×××	負債・純資産合計	×××

1．３，２８０（万円）
2．６，３３０（万円）
3．６，５８０（万円）

問１７

大地さんは、今後１０年間で積立貯蓄をして、老後の資金として３５０万円を準備したいと考えている。積立期間中に年利２．０％で複利運用できるものとした場合、３５０万円を準備するために必要な毎年の積立金額として、正しいものはどれか。なお、下記＜資料＞の３つの係数の中から最も適切な係数を選択して計算し、解答に当たっては、千円未満を切り上げること。また、税金や記載のない事項については一切考慮しないこととする。

＜資料：係数早見表（年利２．０％）＞

	現価係数	資本回収係数	減債基金係数
１０年	０．８２０３５	０．１１１３３	０．０９１３３

＊記載されている数値は正しいものとする。

1．２８８，０００円
2．３２０，０００円
3．３９０，０００円

〈© FP3級ドットコム　無断転載を禁じます〉

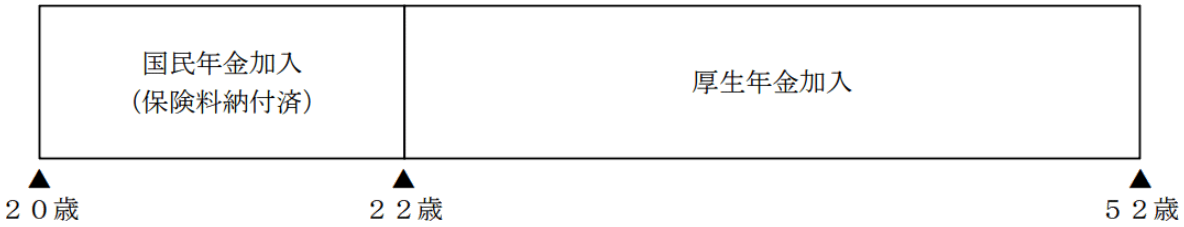
問１８

大地さんは、老後に備え財形年金貯蓄制度を利用している。そこで財形年金貯蓄制度について理解を深めておこうと思い、ＦＰの唐沢さんに質問をした。財形年金貯蓄制度に関する次の記述のうち、最も不適切なものはどれか。

1. 貯蓄型の財形年金貯蓄（銀行、証券会社などの財形年金貯蓄）は、財形住宅貯蓄と合わせて元本５５０万円までの利子等が非課税となる。
2. 財形年金貯蓄制度は金融機関を通じて１人２契約まで契約することが可能である。
3. 財形年金貯蓄制度の積立期間は５年以上必要である。

問１９

大地さんの年金加入歴は下記のとおりである。仮に、大地さんが現時点（５２歳）で死亡した場合、大地さんの死亡時点において妻の智子さんに支給される公的年金の遺族給付に関する次の記述のうち、最も適切なものはどれか。なお、大地さんは、入社時（２２歳）から死亡時まで厚生年金保険に加入しているものとし、遺族給付における生計維持要件は満たされているものとする。



1. 死亡一時金と遺族厚生年金が支給される。
2. 遺族厚生年金が支給され、中高齢寡婦加算額が加算される。
3. 遺族基礎年金と遺族厚生年金が支給される。

問２０

大地さんは、今後高齢の親の介護が必要になった場合を考え、公的介護保険制度について、ＦＰの唐沢さんに質問をした。唐沢さんが行った介護保険に関する次の説明の空欄（ア）～（ウ）にあてはまる数値または語句の組み合わせとして、正しいものはどれか。

「介護保険では、（　ア　）歳以上の者を第１号被保険者、４０歳以上（　ア　）歳未満の者を第２号被保険者としています。第１号被保険者の介護保険料は、公的年金の受給額が年額（　イ　）万円以上の場合にはその年金から天引きされます。
介護保険の給付を受けるためには、（　ウ　）の認定を受ける必要があり、認定審査の判定結果は、『要介護１～５』『要支援１・２』『非該当』と区分されます。要介護と認定されると居宅サービス、施設サービスのどちらも利用できます。」

1. （ア）６０　（イ）１２　（ウ）市町村または特別区
2. （ア）６５　（イ）１２　（ウ）都道府県
3. （ア）６５　（イ）１８　（ウ）市町村または特別区

〈© FP3級ドットコム　無断転載を禁じます〉

《模範解答》

問番号	解答
問1	1
問2	3
問3	3
問4	2
問5	1
問6	3
問7	1
問8	2
問9	2
問10	3
問11	1
問12	1
問13	2
問14	1
問15	2
問16	3
問17	2
問18	2
問19	2
問20	3